

(公社) 日本技術士会 栃木県支部 令和7年度 第5回役員会議事録

- ・開催日 2025年12月20日(土) 10:00~11:30
- ・場所 : 宇都宮大学陽東キャンパス10号館会議室
- ・出席者: 福田一郎、小川正順、西谷元則、亀田則男、石附尚志、新井達雄、井本郁子、日高倫明、徳江義宏、富田拓哉、水野潤、吉岡雅也 (12名)
- 委任状: 島田源一、谷口雅昭、宮下治 (3名)
- 欠席: (0名)

【審議事項】

(1) 企画研修委員会資料 (石附委員長)

1. 令和7年度12月期CPD講演会について以下の内容で開催される。

- 1) 日時: 令和7年12月20日(土) 13:00~15:30
- 2) 場所: 宇都宮大学陽東キャンパス10号館アカデミヤホール
- 3) 開催内容とスケジュール

13:00~15:30

講演会 演題: 流域によみがえる御用川400年の流れ

講師: 山本美穂教授 (宇都宮大学農学部)

林 陽輝様 (宇都宮大学大学院地域創生科学研究科)

- 4) 実施方法: 「会場」にて開催。「Web 配信」は行わない。参加予定人数36名

2. 令和8年度2月期CPD講演会について

倫理のCPD講習を以下の内容で企画している

日時 令和8年2月14日(土) 13:00-15:00

内容 DEI講習会

講師 技術士会 DEI委員会 瀬尾弘美様

結果) 1については了承される。

2については、会場は総務で手配することで、了承される。

(2) 本部建設部会幹事 (県支部建設広報担当) の選任について

10/3に開催された本部建設部会において、建設部会の同胞メールシステムを県支部CPD講演に活用して欲しいと要望があった。現在、神奈川県支部で同システムを試行しているが、従来に比べ、2~3倍の参加者増となっており、効果があるとのことである。但し、同システムを利用するためには、県支部建設広報担当として建設部門幹事1名を建設部幹事と兼任が条件なので、県支部で兼任幹事を決めて欲しい。

結果) 建設部会の同胞メールシステムを活用することで承認された。また、それを運用するための兼任幹事は亀田幹事とすることで承認された。

(3) PR TIMES の運用について (西谷委員長)

本部では、技術士の認知度を上げるために「技術士」の単語を広める手段として PR TIMES の運用を始めた。県支部では先月の技術サロン@栃木の広報で利用させてもらった。この利用には1回30万円の予算が必要で、本部もあわせて年間6回が可能である。これを続けるか審議したい。(西谷委員長)

結果) 成果を見て判断するものとする。

【.報告事項】

1) 11月15日技術サロンについて (井本委員長)

11月15日(土)に“ぽぽら”で技術サロンが開催された。参加者はスタッフも併せて8名。忙しい生活の中での時間の作り方、技術士試験の学習方法や資格取得による社会的評価などが、各自の経験をもとに話された。女性にとって、技術士資格は、専門性の証明にとどまらず、個人のキャリア形成、人脈構築、社会的信頼の向上に寄与する資格であることが確認された。今後も地域における女性技術者の交流の場として、継続的な開催の方法を検討したい。

2) 情報提供講座***学会との打合せ結果 (福田支部長)

例年2月に県支部と土木学会栃木支部との合同で行っていた情報提供講座への参加は休止することとなった。

3) 会報24号 (西谷委員長)

次回のWeb版会報を1月に発行する。印刷物は2月頃になる。

4) 令和8年度本部予算要求 (小川委員長)

資料の通りR8年度予算案を本部に提出した。

【その他】

- ① 総務; 本日5:30~ニューイタヤで懇親会あり。参加予定23人。
- ② 企画研修; R8の3月か4月に支部会員の専門を知る研修会を企画している。
- ③ 国際; 浙江省との招聘事業は無事終了した。
- ④ 科学技術・理科教育; R8は「水」をテーマに展開する。
- ⑤ 防災支援; 11月20, 21に茨城県支部と合同研修会を行った。那須の雷研究所などの視察を行った。

その他; 男女共同参画について、本部にあわせて名称をDEIにしたほうが男性も参加しやすいのではないか。次回の組織改編などと合わせて検討する。

【次回開催予定】

令和8年2月14日(土)10:00を予定する。場所はまちピアを予定。

議事録署名人 井本 郁子

議事録署名人 亀田 則男

書記 新井 達雄